

「ちいさな親切」運動愛媛県本部事務局 御中

令和6年11月7日

## 第32回愛媛「コスモスの花」コンクール 実施報告書

応募者名 〒791-8018  
愛媛県松山市問屋町 6-26  
TEL 089-922-4347 (総務部直通)  
氏名・団体名 株式会社 松宮  
連絡担当者 よじわらみき 藤原三紀

### 実施内容

1. 場所 社屋南側
2. 面積 約 0.8 m<sup>2</sup>
3. 参加者 4名
4. 種まき時期 2024年6月11日
5. 開花時期 2023年8月中旬～10月下旬
6. 実施内容 以下のとおりご報告いたします

### 【6月11日】

前日に梅雨入り宣言のされた四国地方ですが、宣言の翌日は晴れでした。毎年種まきは儀式のようにメンバー全員参加となっているため、よし！では今日やってみよう！ということで午前中、日の当たる時間に行いました。



### 【6月17日】

発芽はすぐやってきます。見逃したらダメだ～！と思っていたら、土日の間にすくすくと育っていました。

目撃者情報に因ると、3日後の14日には芽は出てきていた、とのこと、月曜日の朝に慌てて写真を撮りに行きました。

後ろに伸びる緑は今年もゴーヤチャレンジです。



かろうじて残っていた発芽のこのかわいらしい芽吹き！絶対に写真に収めたいところですが、数時間でのびてしまうので、タイミングがむずかしいのです。

そしてまた、ゴーヤとのコラボレーションを行います。去年は叶わなかったゴーヤの緑のカーテンと、コスモスの色とりどりのさわやかな窓辺を演出したいです。

ちなみに右下のプランターは、去年のコスモスから勝手に落ちた種がここまで成長したものです。もう花をつけています。



【6月19日】

コスモスの花を一番愛でて、いそいそとお世話をしてくれるHさん。今年のコスモスの芽のでかたに不安を寄せています。いつもなら種まきをした2列にきれい芽が出てくるところ、まばらにしか出てきていません。土が悪かったかなあ…肥料をやろうか、種をまき直そうかいろいろ考えます。



【7月2日】

発芽時の心配をよそに、各プランターはすくすくと順調に伸びてきました。いい感じにコスモスの

芽が出そろい、伸びてきたのでそろそろ間引こうか…と思いつつ、元気に育っている緑を見るとなかなか抜けません。



一方、2週間前まで1m余りしかなかったゴーヤのツルはみるみる伸びて、あっという間に窓枠の上を超えるほどになりました。ゴーヤにはたっぷりと水が必要との事でしたので、今回も土日祝日かかさず、家の近い二人が水当番を買ってきて休みの日にも朝から水やりに出てきてくれました。

この夏は本当に暑かったので1日たりとも放っておけません。

【7月10日～16日】

いよいよ夏本番！ゴーヤが生い茂り、立派な緑のカーテンが出来た頃、コスモスかというと…やっと5～60cmになろうかという大きさに。

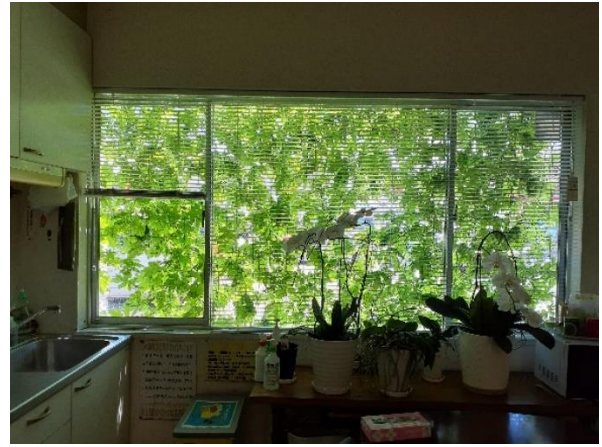
去年はゴーヤがうまく育たず緑とピンクのコラボは叶わなかったのですが、今年は今がゴーヤの最盛期！そして気が付きましたがコスモスの花の最盛期は去年、茎の丈が2mを超えた頃に開花の乱舞があったことを思うと、まだまだ先の事かと思われます。コラボレーションは実現できないのかも…。知識不足です。

今年も間引きをどうするか悩みましたが局間引きをしませんでした。というのも、台風の風で何本か茎が折れてしまい、抜かざるを得なかったからです。



他部署の水やりに来てくれる人です！せっかくなのでゴーヤ収穫第一号はこの人に！



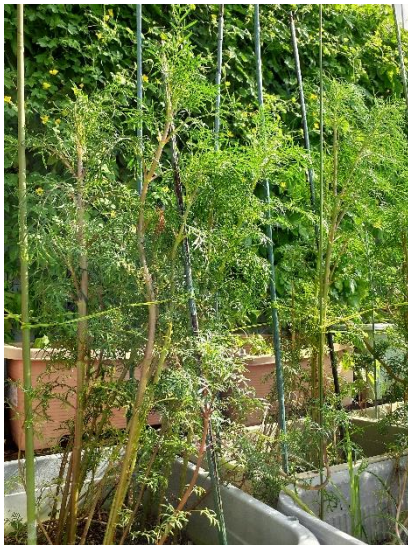


立派な緑のカーテンができました それを内側から見るとこれ ↑↑ 木漏れ日がなんとも涼しげです

【8月2日】

台風の襲来に備え、これ以上コスモスが折れないように支柱と囲い紐で保護柵を作りました。Hさんの細やかなコスモスへの愛が冴えています。

青のゴミ容器は、実は事務所の軒先の雨漏りを下で受けて水をためているのです。これが、コスモス近くの場所だったので、この水をじょうろに入れて水やりしています。節水にもなるし、SDGsの観点からもばっちりです。

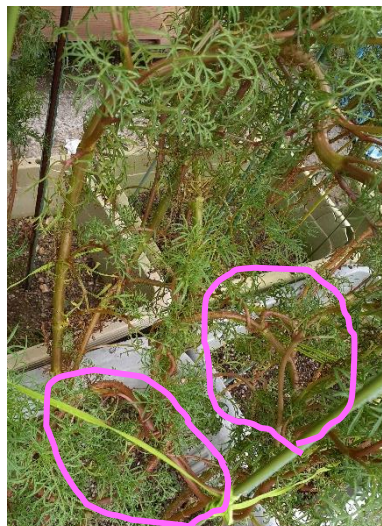


【8月28日】

ニョキニョキ！ぐるぐる！

なぜこうなってしまったのか！

コスモスの茎がクルクル、ウネウネ！これまでの数年間、コスモスの茎がこんなに変な方向に折れ曲がって伸びたことはありません。なんでだろう～～！もしかしたら後ろのゴーヤに肥料をやるときについでに…





と思ってコスモスにもやった肥料に問題があったのか、コスモスのプランターに雑草がそこそこ生えていたのですが、あまり抜かないままだったので、そのせいか…ネットで見てみるとそれほど肥料は必要ない、とありました。過保護に育てたのがまずかったかもしれません。

また、毎年アブラムシに悩まされていた問題は、昨年よりプランターを南側に配置することで解消されました。茎は太く、元気ではありますが、クルクルしたまま育っていきそうです。変な方向に倒れて伸びていきそうなので、もう一段上の囲い紐で囲ってみました。



【9月5日】

クルクルしたぶん、背丈はそれほど高くはなっていません。しかし、台風に備え、プランターを集めて更に丈夫な紐で囲い、風に飛ばされたり倒されたりしないための対策を講じました。おかげで暴風にも耐えてくれました。



【9月20日】

ようやく最初の花が咲き始めました。しかしその頃には…ゴーヤはすっかり実をつけず、あんなに生い茂っていた緑の葉も弱弱しく縮んでいき、もう、刈り込むしかありませんでした。

【10月1日】

ゴーヤの茎にはさみを入れ、枯れてきたら網から外します。



なんと！プランターのひとつが全滅になっているではありませんか!!



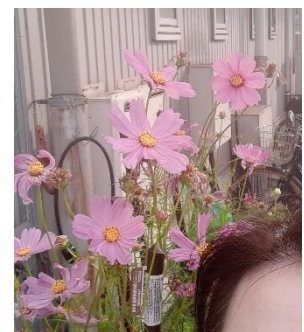
こちらは、風の強い日に自分の重さに耐えきれず折れ曲がったせいで根っこが土から出てしまったそうです。やむを得ませんがこのプランターは退場してもらいました。これから花の咲く時期だったのに非常に残念です。5つあったプランターは4つになりました。

他のプランターを守らねば、ということできさらに頑丈な支柱とぐるぐる巻きのひもでコスモスの茎を倒れないよう固定しました。これでしばらく様子見です。まだ満開は迎えていません。後ろのゴーヤも撤収し、まだまだコスモスの成長を見守らねばなりません。



【10月9日】

あちこちの株からコスモスが咲き始めました。



でもまだ去年の開花の乱舞を知る記録係としては満開とは言い難いと冷静に見ています。背丈は随分伸びて、自分の高さを超えています。その感じが分かるように写真を撮りたいのですが、どうしてもうまくいきません。おでこより超えてコスモスが咲いている、これでどうにか高さを感じて欲しいものです。



【10月21～25日】

とうとう満開です！  
 メンバー同士で、「これ、満開よね？」「満開でいいよね？」の確認をしつつ、今年もいろいろありましたがどうかこの時を迎える事ができました。白、ピンク、エンジ、中心だけ濃いピンクの花弁もあります。この一面の開花の乱舞を見ると、「ああ、よかった。」と安心と共に愛おしい気持ちで何枚も写真に納めたくなるのです。



ですが一面咲き誇る風に見えるには少しカラクリがあって・・・

接写やちょっとアングルを変えて撮ったら一面の満開図に見えるのですが、実際はこうなっています。



Hさんが一所懸命倒れないように紐でくくってくれたおかげのこの満開でした。大きな花束が4つあるみたいな並びになっています。青空のきれいな日にどうやったらきれいに撮れるか研究しながら撮ってみました。



写真の腕前はまだまだです。来年はコスモスが伸びすぎて折れないように短く咲かせることと、うまい写真を撮ることにチャレンジしてみたいと思います。



以上